

つなぎ、つながり、このご縁が大きな輪になる。

バンブーレポート

BAMBOO REPORT 10

BAMBOO(バンブー):竹。常緑樹で成長が早く、1年中枯れることがなく、根が周囲にはびこって次々と広がっていく。

みどり公園で「竹田たかのり後援会バーベキュー」を開催。昨年の大雨とは違って変わり、今年は晴天のもとで行われました。

ふれあいの
積み重ねが、
まちの未来をつくる。

みんなの想いを、前へ。

ONE OBU

つながりをひとつに。みんなで創る楽しいまちづくり。

地域の声を力に、将来を見据えた福祉の強いまちへ



最後には「バンブーコール」が起こり、会場は大いに盛り上がり、笑顔あふれる締めくくりとなりました。

毎年恒例となった「竹田たかのり後援会バーベキュー」。今回は地元・横根の大先輩の皆さんを中心に声がけし、40名近くの方が参加してくださいました。バーベキューの肉を焼きながら、皆さんとお話する時間は、何よりも楽しく、幸せな時間です。さらに、政策のヒントや外せない要望、お困り事など、ちょっとした会話の中にも気づきや学びにあふれています。

中でも、今、私が強く「やらなくては」と感じているのが、福祉の強化です。大府市は今、比較的若いまちですが、将来は高齢化が進み、福祉のニーズも複雑になっていきます。

今は元気な私たちも、子どもたちも、いつか支えを必要とする時が来るかもしれません。

だからこそ、課題が深刻になってからではなく、今のうちから地域で支え合える福祉の基盤を整えることが大切です。社会福祉協議会の機能強化を軸に、ボランティア活動、障がいのある方の社会参加、災害時の支援を一体的に支える拠点づくりを進めていきたいと考えています。

将来を考えたこうした取組は、子育て世代の安心にもつながります。誰もが「このまちに住み続けたい」と思えるよう、皆さまとともに、将来を見据えたまちづくりを進めてまいります。

お気軽にご参加ください!!

事前予約不要

入場無料

第4回 つながりトーク開催!!

時間/10:30~11:30頃

会場/中村集会所(横根藤井神社近く)

「この地域をもっとこうしたい」「こんな場所や取組があったらいい」など、皆様の声をざっくばらんに聞かせください。市の取組や考え方なども説明しながら、意見交換を行います。聞くだけの参加も大歓迎です。ぜひご参加ください。

2026
7/20
月祝

発行元

竹田たかのり後援会

〒474-0011 大府市横根町中村106 TEL.090-4101-1418 e-mail.takeda@enga-wa.jp

入会金・年会費無料
後援会員募集中!!

右記QRコードから申込できます!



竹田たかのりの一般質問

令和8年第2回(6月)定例会

地域福祉、ボランティア団体について、一般質問を行いました!

動画はコチラを
ご覧ください▶



持続可能な地域共生のまちづくりに向けて、ボランティア団体の活動支援や新たな地域福祉拠点の整備について質問しました。

誰もが支え合い、未来へ続く地域共生のまちづくりのために

竹田: ボランティア団体の活動環境の現状及び今後の活動支援や活動の場づくりについて、どのように考えるか

行政: 今後も、公民館などの公共施設を活動場所として継続的に利用してもらうよう努めるとともに、関係各課と調整を図りながら、引き続き支援体制の強化を進めていく。また、市民活動ボランティアセンターにおいては、地域課題の解決に取り組むボランティア団体や市民活動団体、自治会、コミュニティなどとマッチングを促進し、活動支援の充実を図っていく。

竹田: 福祉的支援を必要とする方々の活動の場の必要性について、どのように考えているか

行政: 支援を受ける側としてだけでなく、地域の担い手として活躍できる機会を創出することは、本人の生きがいや自己実現、地域全体の活力向上にもつながっている。パラスポーツや創作活動、地域活動への参加など、多様な活動の場や機会を確保し、市民との交流や相互理解を深めることは、異なる個性を尊重し、多様性を認め合う地域づくりにもつながるものと考えている。今後も、多様な活動の場づくりや社会参加の推進に努めていく。

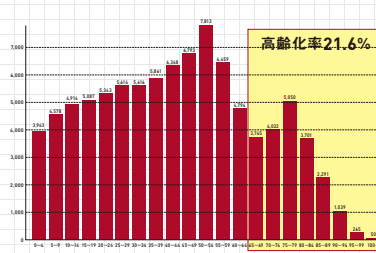
竹田: 福祉機能の一体化を図る持続可能な新たな地域福祉拠点の必要性について、どのように考えているか

市長: 地域共生社会を実現するためには、社会福祉協議会と社会福祉法人、福祉関係団体などとの連携を一層強化し、人材育成や活動支援を通じて、支え合う体制を充実させていくことが重要であると考えている。一方で、社会福祉協議会の事務所は、業務の拡大に伴い手狭となり、老朽化も進んでいる。また、災害時には、災害ボランティアセンターの運営を担うことから、災害支援活動の拠点としての機能強化も課題となっている。さらに、ボランティア活動や人材育成の場に加え、誰もが参加しやすい交流や表現の機会の充実など、関係団体が連携、協働できる環境の整備は、不可欠であると考えている。このような考えのもと、本市は、社会福祉協議会を中心に将来の地域共生社会を支える多様な機能を備えた新たな地域福祉の拠点施設の整備に向けた検討を進めていく。

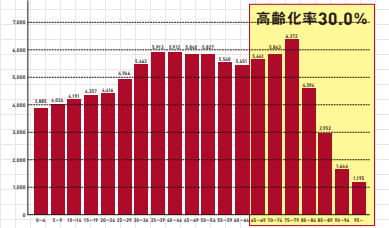
竹田: 誰もが年齢を重ね、病気や障がい、介護、孤立など、何らかの支援を必要とする可能性がある。万が一、支えが必要になったときにも、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる。困ったときに誰かにつながることができる。支援を受けるだけでなく、自分らしく活動し、地域の中で役割や生きがいを持つことができる。そうしたまちを目指していくことこそが、これからの地域福祉であり、地域共生社会であると考えている。だからこそ、社会福祉協議会を中心に、地域団体、ボランティア団体、民間事業者、社会福祉法人、そして市民一人ひとりがつながり、支え合う体制を充実させていくことが必要である。そのためには、安心して、誇りを持って、継続的に活動できるよう、活動しやすい環境を行政として整えていくことが重要である。

また、市長から、新たな地域福祉の拠点施設の整備に向けた検討を進めていくとの答弁があった。まさに今、始めるべき大変重要な取組であると考えている。拠点施設の整備にあたっては、防災、活動場所、相談支援など、将来必要となる機能をできる限り充実させていただきたい。また、実際に利用される姿をしっかりと想定し、そこで働く方々が誇りを持って働くことができる、利便性と機能性を備えた施設として整備していただくことを期待する。そして、将来、その施設を日常的に利用される方々、そして立地する近隣地域の皆様の声を丁寧に聞きながら、地域に開かれ、地域に親しまれ、地域に愛される、そしてワクワクする拠点として整備していただきたいと考える。

大府市の年齢別人口(2026年3月末現在)



大府市の2050年の将来推計年齢別人口
令和5(2023)年推計



トピックス

4/13 酒井庸行国土交通副大臣を表敬訪問

親和クラブと日高県議で、現在、国土交通副大臣を務められている酒井庸行先生を表敬訪問しました。道路整備や自動運転など、今後必要となるインフラ整備について意見交換を行い、各省庁へ地域の要望を直接届ける重要性も伺いました。大府市の発展に向け、国へしっかりと声を届けてまいります。



大府のお役立ち情報

「図書館押し活スタンプラリー」を開催!

アローブ図書館では、図書貸出冊数10年連続日本一達成を記念し、大府市在住のイラストレーター「ひこ屋」さんデザインの来館スタンプカードを配布中。さらに、15日分集めた方に描き下ろしA5ノートをプレゼント(数に限りあり)。

小型充電式電池の回収が大きく拡充!

モバイルバッテリーなどの小型充電式電池(リチウムイオン電池・ニッケル水素電池など)を、市内476カ所の公共資源ステーション・地域資源ステーションで回収しています。詳しくはホームページなどでご確認ください。

9/1~ 北中にバスケットコートができます!

水泳授業の民間委託に伴い使用しなくなった学校プール用地を有効活用するため、大府北中学校に学校開放施設として一般の方も利用できるバスケットボールコートを整備します。



地域に根ざして活動中! 今日もどこかで竹田たかのり

気軽にお声がけください!!



@大倉公園

第50回大倉公園つつじまつり
オーストラリアの民謡をみんなで踊りました!



@普門寺等

大府市寺院めぐり花まつり巡拝
17年に1回の貴重な御開帳も!



@横根グラウンド

とうちゃんソフト中央大会
みんなの活躍で準優勝!!(第2部)



@神田小学校

神田コミュニティ区民運動会
子どもから大人までみんなで楽しみました!



@横根地区

530(ごみゼロ)運動
地域のみんなで街を綺麗に!



@よこねまち接骨院

よこねまちマルシェ
キッチンカーやワークショップなど盛りだくさん!



@神田こども幸福交流センター横の田んぼ

親子田植え体験会
裸足で挑戦!お米を作るのってとても大変!



@北尾山之神社

山之神社神楽殿改修奉祝行事
可愛いお稚児さんがたくさんいました。



@神田公民館

神田コミュ50周年記念式典
記念講演・演奏で大盛り上がりでした。



@木曾町・王滝村

大府ばやし・小唄保存会研修会
交流都市の伝統文化、木曾踊りを学びました。

*文章量の関係で省略した名称となっております。ご了承くださいませ。

地域の皆様のお困り事をお気軽にお聞かせください!!

地域活動での課題、普段生活で感じる危険や不便な場所、子育ての悩みなど、何でもご相談ください!

TEL.090-4101-1418 e-mail.takeda@enga-wa.jp

入会金・年会費無料
後援会員募集中!!
右記QRコードから申込できます!

